

令和5年 ヤングケアラー実態調査

伊万里市こども家庭センター
こども家庭相談係

〈調査の目的〉
『ヤングケアラー』とは、家族のために大人がするような買い物や料理などの家事、幼いきょうだいや家族の世話などを日常的に行い、家庭を支えなければならない子どもたちのことを指すとされています。
伊万里市の実態を把握するためアンケート調査を実施しました。

I 調査概要

1. 基本情報

(1)性別

	調査数	男性	女性	その他
小学5年生	402	203	188	11
小学6年生	462	229	215	18
中学1年生	450	217	222	11
中学2年生	422	216	192	14
中学3年生	408	186	200	22

2. 調査対象

市立小学校5・6年生
市立中学校1・2・3年生
市立義務教育学校5・6・7・8・9年生

3. 調査方法

学校で活用しているタブレット端末を使用し、各学校の学活等の時間を活用し調査を実施した。

4. 調査時期

令和5年12月

5. 調査内容

- 1. 基本情報
- 2. ふだんの生活について
- 3. 家庭や家族のことについて

6. 回収状況

区分	調査対象数	回答数	回答率
小学5年生	519	402	77.5%
小学6年生	507	462	91.1%
中学1年生	519	450	86.7%
中学2年生	509	422	82.9%
中学3年生	479	408	85.2%

※義務教育学校5～9年生の回答は小・中学校での学年の数に加えています。

7. 分析方法

調査票各設問の単純集計にて分析を行った。

Ⅱ 調査の結果

1. 基本情報

(1)性別、(2)学年

	回答数	男性	女性	その他
小学5年生	402 %	203 50.5	188 46.8	11 2.7
小学6年生	462 %	229 49.6	215 46.5	18 3.9
中学1年生	450 %	217 48.2	222 49.3	11 2.4
中学2年生	422 %	216 51.2	192 45.5	14 3.3
中学3年生	408 %	186 45.6	200 49.0	22 5.4

(3)同居家族(複数回答)

	回答	母親	父親	祖父	祖母	兄・姉	弟・妹	親せき
小学生	864 %	835 96.6	733 84.8	205 23.7	264 30.6	473 54.7	476 55.1	23 2.7
中学生	1280 %	1244 97.2	1107 86.5	265 20.7	387 30.2	683 53.4	739 57.7	18 1.4

(4)ヤングケアラーの認知度

	回答	よく知っている	少し知っている	言葉は聞いたことがあるがよく知らない	まったく知らない
小学生	864 %	62 7.2	208 24.1	166 19.2	428 49.5
中学生	1280 %	107 8.4	249 19.5	265 20.7	659 51.5

2. ふだんの生活について

(1)健康状態

	回答	元気	まあまあ元気	ふつう	元気がないときが多い	いつも元気がない
小学生	864 %	553 64.0	164 19.0	121 14.0	23 2.7	3 0.3
中学生	1280 %	599 46.8	345 27.0	274 21.4	50 3.9	12 0.9

(2)登校の状況

	回答	行っている	ときどき休む	休むことが多い
小学生	864 %	726 84.0	133 15.4	5 0.6
中学生	1280 %	980 76.6	218 17.0	82 6.4

(3)遅刻の状況

	回答	ない	たまにある	よくある
小学生	864 %	651 75.3	171 19.8	42 4.9
中学生	1280 %	1018 79.5	185 14.5	77 6.0

(4)部活動や習い事の状況

	回答	参加している	参加していない
小学生	864 %	633 73.3	231 26.7
中学生	1280 %	994 77.7	286 22.3

(5)普段の学校生活であてはまるもの(複数回答)

	回答	授業中に居眠りすることが多い	宿題ができないことが多い	忘れ物が多い	部活動や習い事を休むことが多い	提出物を出すことが遅れることが多い	保健室で過ごすことが多い	友達と遊んだり、話す時間がない	修学旅行などの宿泊行事に行けない	無回答
小学生	864 %	95 11.0	140 16.2	247 28.6	36 4.2	170 19.7	16 1.9	62 7.2	5 0.6	392 45.4
中学生	1280 %	295 23.0	404 31.6	309 24.1	64 5.0	518 40.5	23 1.8	63 4.9	19 1.5	405 31.6

(6)悩んでいること(複数回答)

	回答	友だちのこと	成績のこと	習いごとのこと	家族のこと	生活や勉強に必要なお金のこと	自分のための時間がないこと	特にない
小学生	864 %	109 12.6	103 11.9	39 4.5	31 3.6	34 3.9	32 3.7	653 75.6
中学生	1280 %	135 10.5	450 35.2	75 5.9	78 6.1	77 6.0	56 4.4	746 58.3

(7)悩みを聞いてくれる人の有無

	回答	いる	いない	話したくない	無回答
小学生	864 %	166 19.2	34 3.9	65 7.5	599 69.3
中学生	1280 %	416 32.5	50 3.9	83 6.5	731 57.1

(8)悩みについての相談相手(複数回答)

	回答	家族(父・母・祖父・祖母・きょうだい)	親せき	友だち	学校の先生	スクールソーシャルワーカーや スクールカウンセラー	病院・市役所の人	近所の人	SNSでの知り合い	その他	無回答
小学生	864 %	128 14.8	18 2.1	108 12.5	66 7.6	6 0.7	2 0.2	7 0.8	5 0.6	4 0.5	689 79.7
中学生	1280 %	278 21.7	18 1.4	320 25.0	120 9.4	11 0.9	5 0.4	5 0.4	22 1.7	8 0.6	864 67.5

3. 家庭や家族のことについて

(1)お世話をしている家族の有無

	回答	いる	いない
小学生	864 %	157 18.2	707 81.8
中学生	1280 %	134 10.5	1146 89.5

(2)お世話を必要としている家族(複数回答)

	回答	父	母	祖父	祖母	きょうだい	親せき
小学生	157 %	63 40.1	102 65.0	17 10.8	30 19.1	73 46.5	5 3.2
中学生	134 %	31 23.1	54 40.3	14 10.4	22 16.4	80 59.7	8 6.0

(3)お世話の内容(複数回答)

	回答	家事(食事の準備やそっじや洗たく)	きょうだいのお世話や送迎	お風呂やトイレのお世話	買い物や散歩に一緒に行く	病院に一緒に行く	話を聞く	見守り	お金の管理	薬の管理	その他
小学生	157 %	82 52.2	24 15.3	61 38.9	40 25.5	7 4.5	36 22.9	39 24.8	6 3.8	6 3.8	18 11.5
中学生	134 %	62 46.3	37 27.6	19 14.2	32 23.9	9 6.7	45 33.6	50 37.3	3 2.2	6 4.5	10 7.5

(4)お世話の頻度

	回答	ほぼ毎日	週に3〜5日	週に1〜2日	一か月に数日
小学生	157 %	64 40.8	30 19.1	50 31.8	13 8.3
中学生	134 %	52 38.8	33 24.6	28 20.9	21 15.7

(5)お世話のきつさ

	回答	たいへんだと思う	たいへんだとは思わない
小学生	157 %	99 63.1	58 36.9
中学生	134 %	89 66.4	45 33.6

(6)きつさの状況(複数回答)

	回答	体がたいへん	心がたいへん	時間がたいへん
小学生	99 %	54 54.5	15 15.2	67 67.7
中学生	89 %	47 52.8	43 48.3	54 60.7

(7)お世話をすることで、やりたけどできないこと(複数回答)

	回答	学校を休んでしまう	遅刻や早退をしてしまう	宿題など勉強をする時間が無い	寝る時間が足りない	友だちと遊ぶことができない	習いことができない	自分のやりたいことをする時間がとれない	その他	特にな
小学生	157 %	4 2.5	3 1.9	13 8.3	10 6.4	8 5.1	4 2.5	14 8.9	1 0.6	70 44.6
中学生	134 %	2 1.5	3 2.2	14 10.4	12 9.0	12 9.0	2 1.5	25 18.7	1 0.7	44 32.8

(8)お世話についての相談の有無

	回答	ある	ない
小学生	157 %	16 10.2	141 89.8
中学生	134 %	16 11.9	118 88.1

(9)大人に助けてほしいこと(複数回答)

	回答	今のようすについて話を聞いてほしい	家族のお世話について話を聞いてほしい	家族の病気や障がいなどのことについて話をきいてほしい	自分の代わりに家族のお世話をしてほしい	進路の話を聞いてほしい	勉強を教えてほしい	お金のことで助けてほしい	わからない	特にない	その他
小学生	157 %	9 5.7	2 1.3	2 1.3	1 0.6	3 1.9	18 11.5	2 1.3	16 10.2	124 79.0	1 0.6
中学生	134 %	6 4.5	3 2.2	3 2.2	6 4.5	6 4.5	12 9	3 2.2	20 14.9	94 70.1	1 0.7

Ⅲ 追加分析

1. 家族のお世話の有無による学校生活の状況

(1)お世話をしている家族の有無×健康状態

			回答	元気	まあまあ元気	ふつう	い 元気がないときが多	いつも元気がない
お世話をしている家族	小学生	いる	157 %	101 64.3	37 23.6	17 10.8	1 0.6	1 0.6
		いない	707 %	452 63.9	127 18.0	104 14.7	22 3.1	2 0.3
	中学生	いる	134 %	65 48.5	31 23.1	24 17.9	11 8.2	3 2.2
		いない	1146 %	534 46.6	314 27.4	250 21.8	39 3.4	9 0.8

(2)お世話をしている家族の有無×登校の状況

			回答	行っている	ときどき休む	休むことが多い
お世話をしている家族	小学生	いる	157 %	125 79.6	32 20.4	0 0
		いない	707 %	601 85.0	101 14.3	5 0.7
	中学生	いる	134 %	106 79.1	24 17.9	4 3.0
		いない	1146 %	874 76.3	194 16.9	78 6.8

(3)お世話をしている家族の有無×遅刻の状況

			回答	ない	たまにある	よくある
お世話をしている家族	小学生	いる	157 %	114 72.6	36 22.9	7 4.5
		いない	707 %	537 76.0	135 19.1	35 5.0
	中学生	いる	134 %	100 74.6	24 17.9	10 7.5
		いない	1146 %	918 80.1	161 14.0	67 5.8

(4)お世話をしている家族の有無×学校生活であてはまるもの(複数回答)

			回答	授業中に居眠りすることが多い	宿題ができないことが多い	忘れ物が多い	部活動や習いごとを休むことが多い	提出物を出すことが遅れることが多い	保健室で過ごすことが多い	友だちと遊んだり、話す時間がない	修学旅行などの宿泊行事に行けない	無回答
お世話をしている家族	小学生	いる	157 %	19 12.1	29 18.5	56 35.7	6 3.8	35 22.3	4 2.5	13 8.3	1 0.6	53 33.8
		いない	707 %	76 10.7	111 15.7	191 27.0	30 4.2	135 19.1	12 1.7	49 6.9	4 0.6	339 47.9
	中学生	いる	134 %	34 25.4	43 32.1	39 29.1	8 6.0	62 46.3	4 3.0	9 6.7	2 1.5	28 20.9
		いない	1146 %	263 22.9	357 31.2	271 23.6	56 4.9	456 39.8	19 1.7	54 4.7	13 1.1	377 32.9

(5)お世話をしている家族の有無×悩んでいること(複数回答)

			回答	友だちのこと	成績のこと	習いごとのこと	家族のこと	生活や勉強に必要なお金のこと	自分のための時間がないこと	特にない
お世話をしている家族	小学生	いる	157 %	21 13.4	25 15.9	11 7.0	4 2.5	9 5.7	8 5.1	109 69.4
		いない	707 %	88 12.4	78 11.0	28 4.0	27 3.8	25 3.5	24 3.4	544 76.9
	中学生	いる	134 %	27 20.1	67 50.0	16 11.9	23 17.2	18 13.4	14 10.4	52 38.8
		いない	1146 %	107 9.3	381 33.2	59 5.1	53 4.6	59 5.1	42 3.7	690 60.2

(6)お世話をしている家族の有無×悩みを聞いてくれる人の有無

			回答	いる	いない	話したくない	無回答
お世話をしている家族	小学生	いる	157 %	43 27.4	7 4.5	14 8.9	93 59.2
		いない	707 %	123 17.4	27 3.8	51 7.2	506 71.6
	中学生	いる	134 %	61 45.5	7 5.2	16 11.9	50 37.3
		いない	1146 %	355 31.0	43 3.8	67 5.8	681 59.4

2. お世話のきつさとお世話の状況

(1)お世話のきつさ×相談の有無

			回答	ある	ない
お世話のきつさ	小学生	たいへんだと思う	99 %	10 10.1	89 89.9
		たいへんだとは思わない	58 %	6 10.3	52 89.7
	中学生	たいへんだと思う	89 %	11 12.4	78 87.6
		たいへんだとは思わない	45 %	5 11.1	40 88.9

(2)お世話のきつさ×大人に助けてほしいこと(複数回答)

			回答	今のようすについて話を聞いてほしい	家族のお世話について話をきいてほしい	家族の病気や障がいなどのことについて話を聞いてほしい	自分の代わりに家族のお世話をしてほしい	進路の話を聞いてほしい	勉強を教えてほしい	お金のことで助けてほしい	わからない	特にない	その他
お世話のきつさ	小学生	たいへんだと思う	99 %	6 6.1	1 1.0	1 1.0	1 1.0	1 1.0	12 12.1	1 1.0	12 12.1	75 75.8	1 1.0
		たいへんだと思わない	58 %	3 5.2	1 1.7	1 1.7	0 0	2 3.4	6 10.3	1 1.7	4 6.9	46 79.3	0 0
	中学生	たいへんだと思う	89 %	3 3.4	3 3.4	1 1.1	5 5.6	3 3.4	9 10.1	2 2.2	9 10.1	59 66.3	1 1.1
		たいへんだと思わない	45 %	2 4.4	1 2.2	2 4.4	1 2.2	3 6.7	3 6.7	1 2.2	8 17.8	35 77.8	0 0

(3)お世話のきつさ×健康状態

			回答	元気	まあまあ元気	ふつう	元気がないときが多い	いつも元気がない
お世話のきつさ	小学生	たいへんだと思う	99 %	62 62.6	25 25.3	12 12.1	0 0	0 0
		たいへんだと思わない	58 %	39 67.2	12 20.7	5 8.6	1 1.7	1 1.7
	中学生	たいへんだと思う	89 %	39 43.8	23 25.8	18 20.2	7 7.9	2 2.2
		たいへんだと思わない	45 %	26 57.8	8 17.8	6 13.3	4 8.9	1 2.2

(4)お世話のきつさ×登校の状況

			回答	行っている	ときどき休む	休むことが多い
お世話のきつさ	小学生	たいへんだと思う	99 %	77 77.8	22 22.2	0 0
		たいへんだと思わない	58 %	48 82.8	10 17.2	0 0
	中学生	たいへんだと思う	89 %	71 79.8	16 18.0	2 2.2
		たいへんだと思わない	45 %	35 77.8	8 17.8	2 4.4

(5)お世話のきつさ×遅刻の状況

			回答	ない	たまにある	よくある
お世話のきつさ	小学生	たいへんだと思う	99 %	71 71.7	25 25.3	3 3.0
		たいへんだと思わない	58 %	43 74.1	11 19.0	4 6.9
	中学生	たいへんだと思う	89 %	68 76.4	17 19.1	4 4.5
		たいへんだと思わない	45 %	32 71.1	7 15.6	6 13.3

(6)お世話のきつさ×悩んでいること(複数回答)

			回答	友だちのこと	成績のこと	習いごとのこと	家族のこと	生活や勉強に必要なお金のこと	自分のための時間がないこと	特にない
お世話のきつさ	小学生	たいへんだと思う	99 %	15 15.2	15 15.2	7 7.1	4 4.0	6 6.1	6 6.1	66 66.7
		たいへんだと思わない	58 %	6 10.3	10 17.2	4 6.9	0 0	3 5.2	2 3.4	43 74.1
	中学生	たいへんだと思う	89 %	17 19.1	45 50.6	12 13.5	15 16.9	12 13.5	8 9.0	32 36.0
		たいへんだと思わない	45 %	10 22.2	22 48.9	4 8.9	8 17.8	6 13.3	6 13.3	20 44.4

(7)お世話のきつさ×やりたいけどできないこと(複数回答)

			回答	学校を休んでしまう	遅刻や早退をしてしまう	宿題など勉強をする時間が足りない	寝る時間が足りない	友だちと遊ぶことができない	習いことができない	自分のやりたいことをする時間がとれない	その他	特にない
お世話のきつさ	小学生	たいへんだと思う	99 %	4 4.0	3 3.0	13 13.1	10 10.1	8 8.1	4 4.0	13 13.1	1 1.0	70 70.7
		たいへんだと思わない	58 %	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	中学生	たいへんだと思う	89 %	2 2.2	3 3.4	14 15.7	12 13.5	12 13.5	2 2.2	22 24.7	1 1.1	42 47.2
		たいへんだと思わない	45 %	—	—	—	—	—	—	—	—	—

〈ヤングケアラーの問題と今後の取り組み〉

子どもの年齢や成熟度にあった手伝いは、子どもの思いやりや責任感を育みますが、年齢や成熟度に見合わない重すぎる責任や作業で負担が続くと、子ども自身の健康維持ができず、学習面の遅れや就労への影響が出ることが報告されてます。

市は、子どもの権利を守るために今後も小中学校、スクールソーシャルワーカー等との連携を図りながら必要な支援につなげていきます。令和6年度からは新しい事業として、家事支援(買物・調理・掃除等)、育児・養育支援(一時的な子どもの保育)などの支援を行う『子育て世帯訪問事業』を開始しました。